

平成20年度 長崎県総合評価落札方式に関するアンケート結果

1 アンケート対象： H20 長崎県の土木一式に係る格付け等級Aランク企業 188社

2 依頼年月日：平成20年12月8日（月） ※文書郵送

3 回答状況：回答企業 159 社 回答率： 84.6%
未回答企業 29 社

4 アンケート集計結果

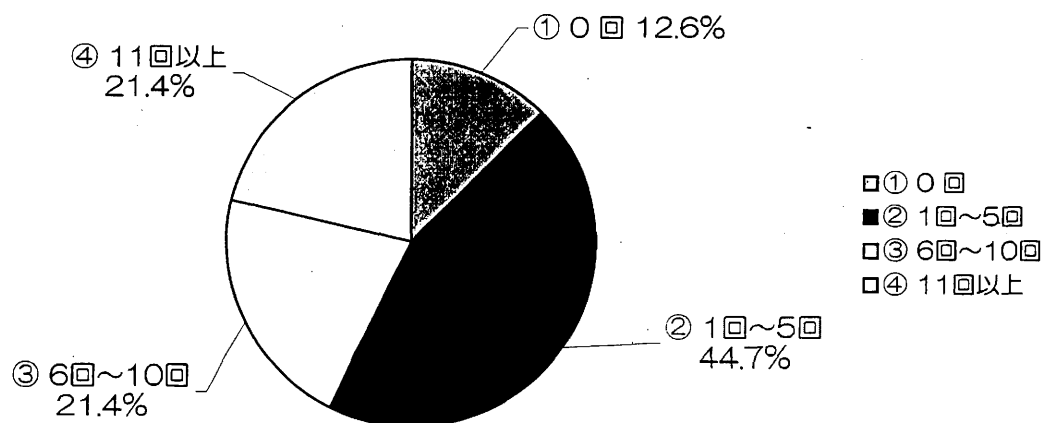
(1) 総合評価落札方式への入札参加状況について

Q1：貴社の総合評価落札方式への入札参加回数は何回ですか。（H20.11.30時点）

(1) 平成19年度の参加回数 _____ 回

(2) 平成20年度の参加回数 _____ 回

(平成19年度・平成20年度の合計割合)



回答内容	H19年度		H20年度		H19+H20年度	
	回答社数	割合	回答社数	割合	回答社数	割合
① 0回	51	32.1%	29	18.2%	20	12.6%
② 1回～5回	99	62.3%	78	49.1%	71	44.7%
③ 6回～10回	9	5.7%	27	17.0%	34	21.4%
④ 11回以上	0	0.0%	25	15.7%	34	21.4%
合 計	159		159		159	

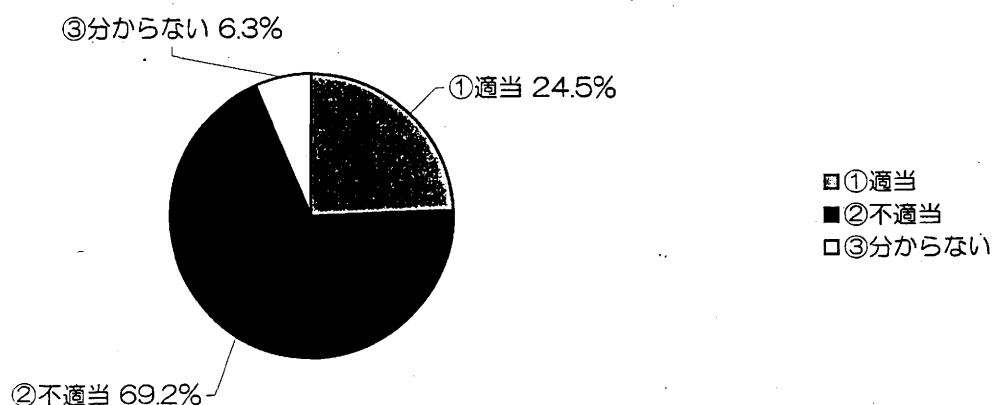
(2) 総合評価落札方式の対象の範囲について

Q2：平成20年度は、1億円以上の工事で試行しています。

現在の対象範囲について、どのように思われますか。

①適当である ②適当でない ③分からない

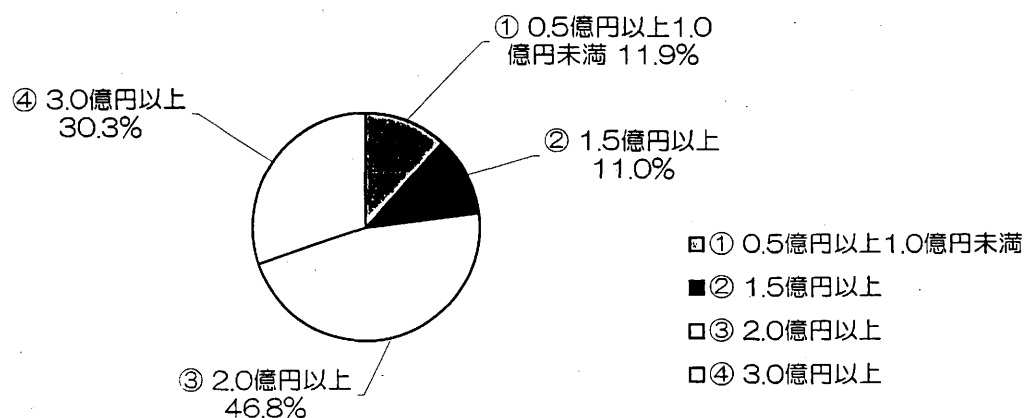
※①・②・③回答の割合



回答内容	回答社数	割合
①適当	39	24.5%
②不適当	110	69.2%
③分からない	10	6.3%
合 計	159	

Q2-1：適当と思われる対象金額の範囲（Q2で②不適当回答— 110 社のみ）

※①・②・③・④回答の割合



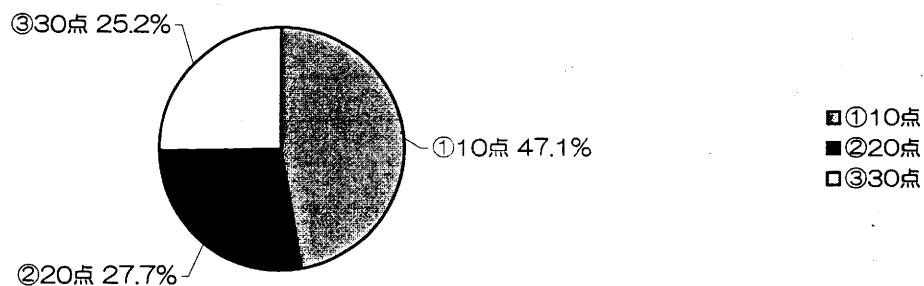
回答内容	回答社数	割合
① 0.5億円以上1.0億円未満	13	11.9%
② 1.5億円以上	12	11.0%
③ 2.0億円以上	51	46.8%
④ 3.0億円以上	33	30.3%
無回答	1	
合 計	110	

(3) 評価における加算点について

Q3：加算点の設定は何点が適当と思われますか。

①10点 ②20点 ③30点

※①・②・③回答の割合

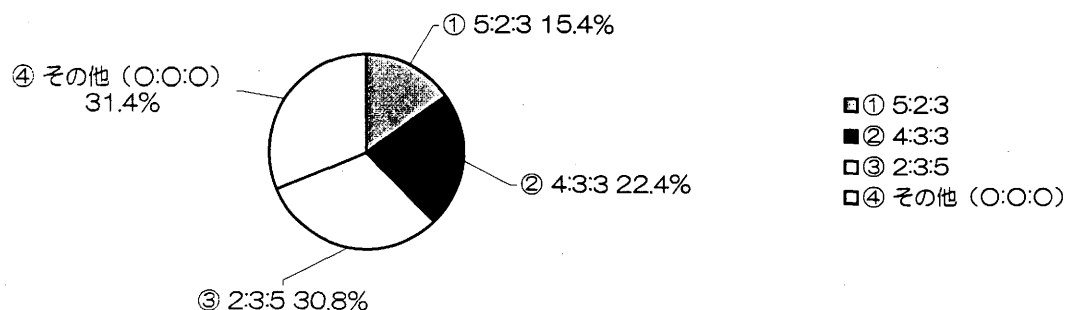


回答内容	回答社数	割合
①10点	73	47.1%
②20点	43	27.7%
③30点	39	25.2%
無回答	4	
合計	159	

Q4：「簡易な施工計画：配置予定技術者の能力：企業の施工能力」の比率はどのような比率が適当と思われますか。

①5:2:3 ②4:3:3 ③2:3:5 ④その他 (〇:〇:〇)

※①・②・③・④回答の割合



回答内容	回答社数	割合
① 5:2:3	24	15.4%
② 4:3:3	35	22.4%
③ 2:3:5	48	30.8%
④ その他 (〇:〇:〇)	49	31.4%
無回答	3	
合計	159	

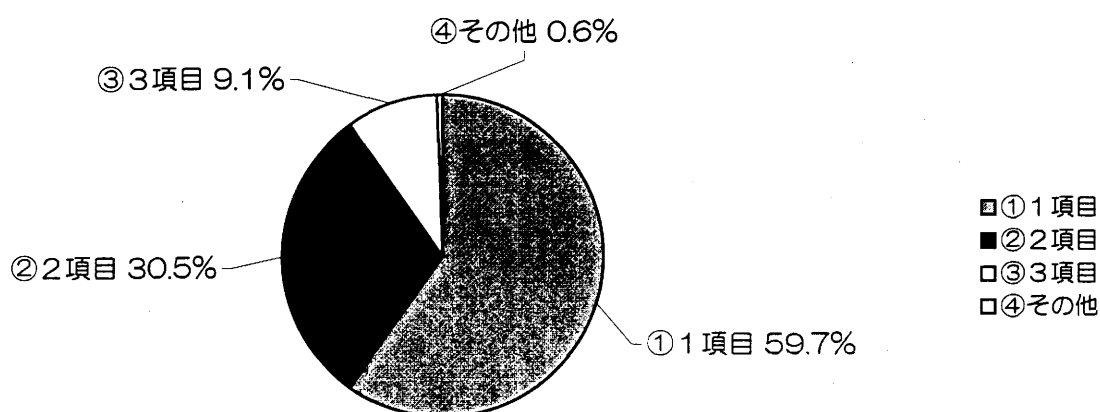
回 答 内 容	回答社数	割合	回 答 内 容	回答社数	割合
① 0:5:5	1	2.1%	⑪ 4:4:2	1	2.1%
② 1:4:5	1	2.1%	⑫ 5:1:4	1	2.1%
③ 2:2:6	5	10.4%	⑬ 5:3:2	3	6.3%
④ 2:4:4	7	14.6%	⑭ 6:1:3	1	2.1%
⑤ 3:2:5	2	4.2%	⑮ 6:2:2	7	14.6%
⑥ 3:3:4	12	25.0%	⑯ 7:1:2	1	2.1%
⑦ 3:4:3	1	2.1%	⑰ 8:1:1	1	2.1%
⑧ 3:4:3:3:3	1	2.1%	無回答	1	
⑨ 3:5:3:3:5	1	2.1%	合 計	49	
⑩ 4:2:4	2	4.2%			

(4) 簡易な施工計画について

Q5：施工計画の課題は、何項目が適当と思われますか。

①1項目 ②2項目 ③3項目 ④その他

※①・②・③・④回答の割合



回 答 内 容	回答社数	割合
①1項目	92	59.7%
②2項目	47	30.5%
③3項目	14	9.1%
④その他	1	0.6%
無回答	5	
合 計	159	

Q5-1 適当な項目数について（Q5で④その他回答-

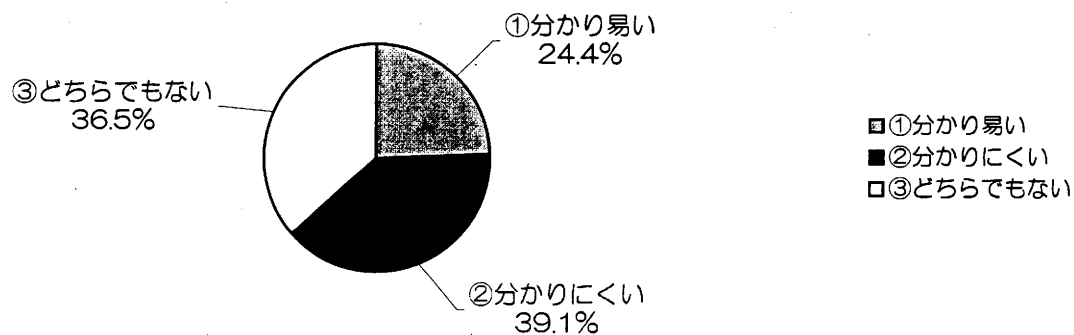
1 社のみ）

回答（1社）：4項目

Q6：公告における、発注者が求める課題内容（評価項目の内容）について
どのように思われますか。

① 分かり易い ② 分かりにくい ③ どちらでもない

※①・②・③回答の割合

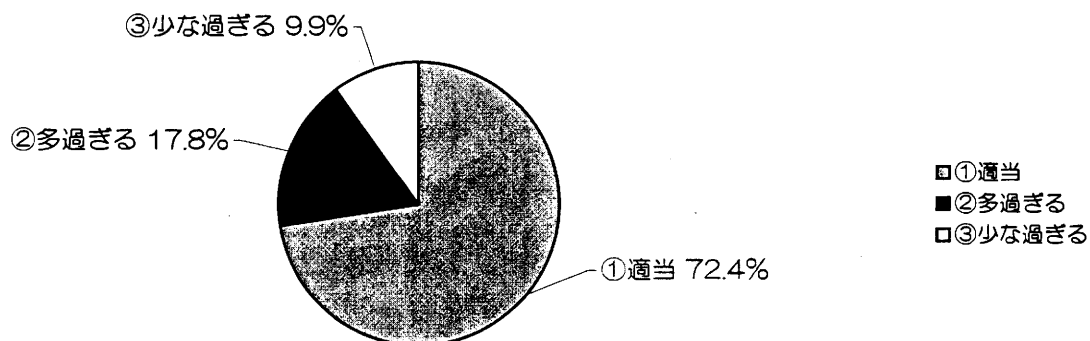


回 答 内 容	回答社数	割合
① 分かり易い	38	24.4%
② 分かりにくい	61	39.1%
③ どちらでもない	57	36.5%
無回答	3	
合 計	159	

Q7：施工計画の文字制限600字について、どのように思われますか。

① 適当である ② 多過ぎる ③ 少な過ぎる

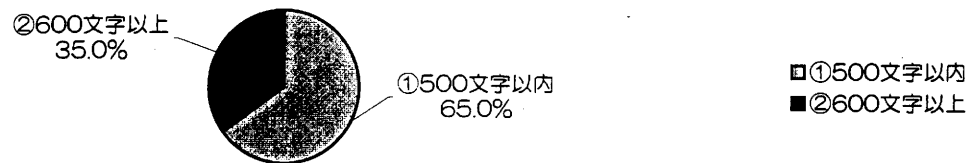
※①・②・③回答の割合



回 答 内 容	回答社数	割合
① 適当	110	72.4%
② 多過ぎる	27	17.8%
③ 少な過ぎる	15	9.9%
無回答	7	
合 計	159	

Q7-1：施工計画の適当な文字数について（Q7で②・③回答— 42 社のみ）

※①・②回答の割合

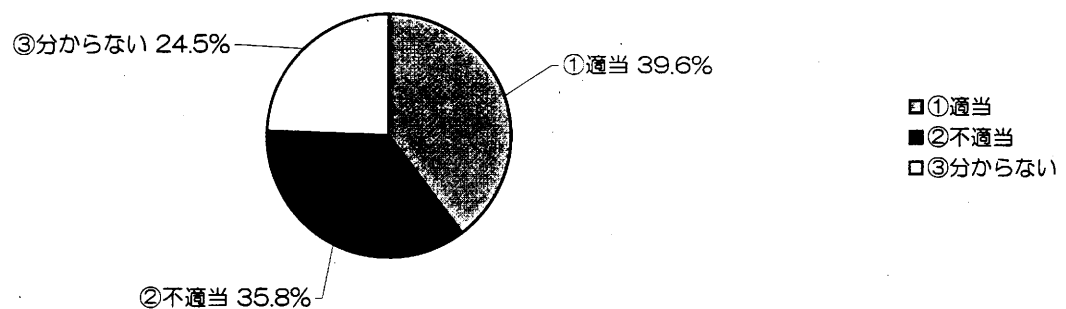


回 答 内 容	回答社数	割合	回答内容（詳細）	回答社数	割合
①500文字以内	26	65.0%	100文字	1	2.5%
			200文字	3	7.5%
			300文字	5	12.5%
			400文字	15	37.5%
			500文字	2	5.0%
②600文字以上	14	35.0%	700文字	1	2.5%
			800文字	2	5.0%
			1000文字	10	25.0%
			1200文字	1	2.5%
無回答	2				
合 計	42			40	

Q8：施工計画の評価方法について、相対評価（最高評価点の企業との相対評価）をしています。そのことについて、どのように思われますか。

①適当である ②適当でない ③分からない

※①・②・③回答の割合

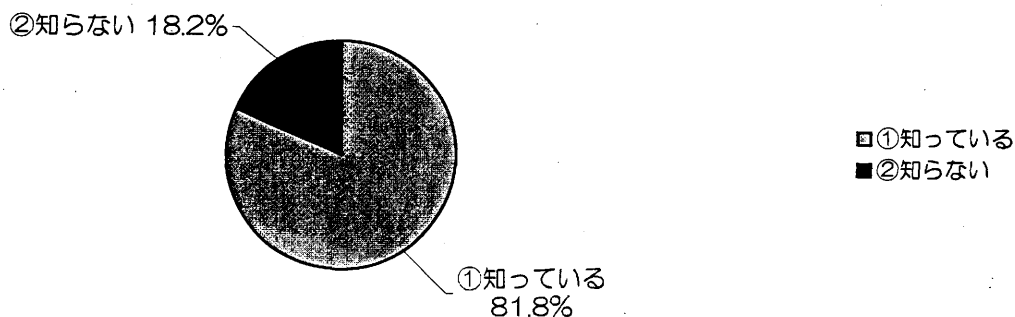


回 答 内 容	回答社数	割合
①適当	63	39.6%
②不適当	57	35.8%
③分からない	39	24.5%
合 計	159	

Q9：施工計画の評価について、「長崎県建設工事共通仕様書」に記載されている
程度の内容を提案しても、評価（配点）されないことを知っていますか。

①知っている ②知らなかった

※①・②回答の割合



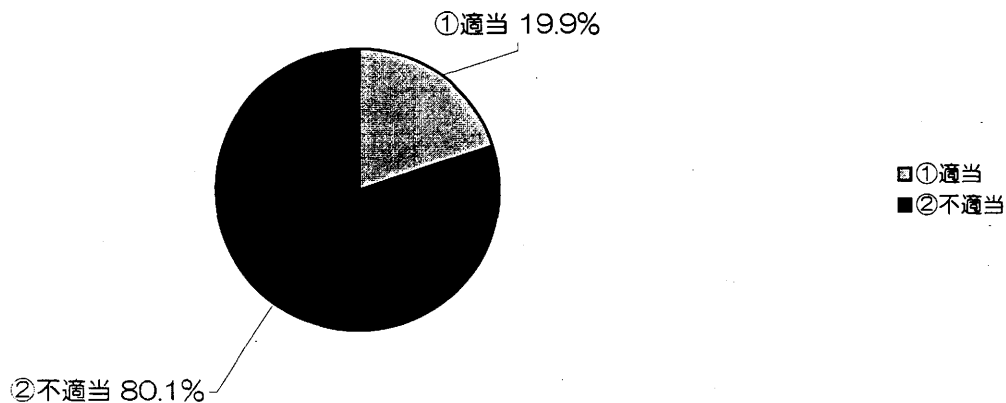
回 答 内 容	回答社数	割合
①知っている	130	81.8%
②知らない	29	18.2%
合 計	159	

(5) 客観的評価項目（配置予定技術者の能力・企業の施工能力）について

Q10：現在、設定している評価項目について、どのように思われますか。

①適当である ②適当でない

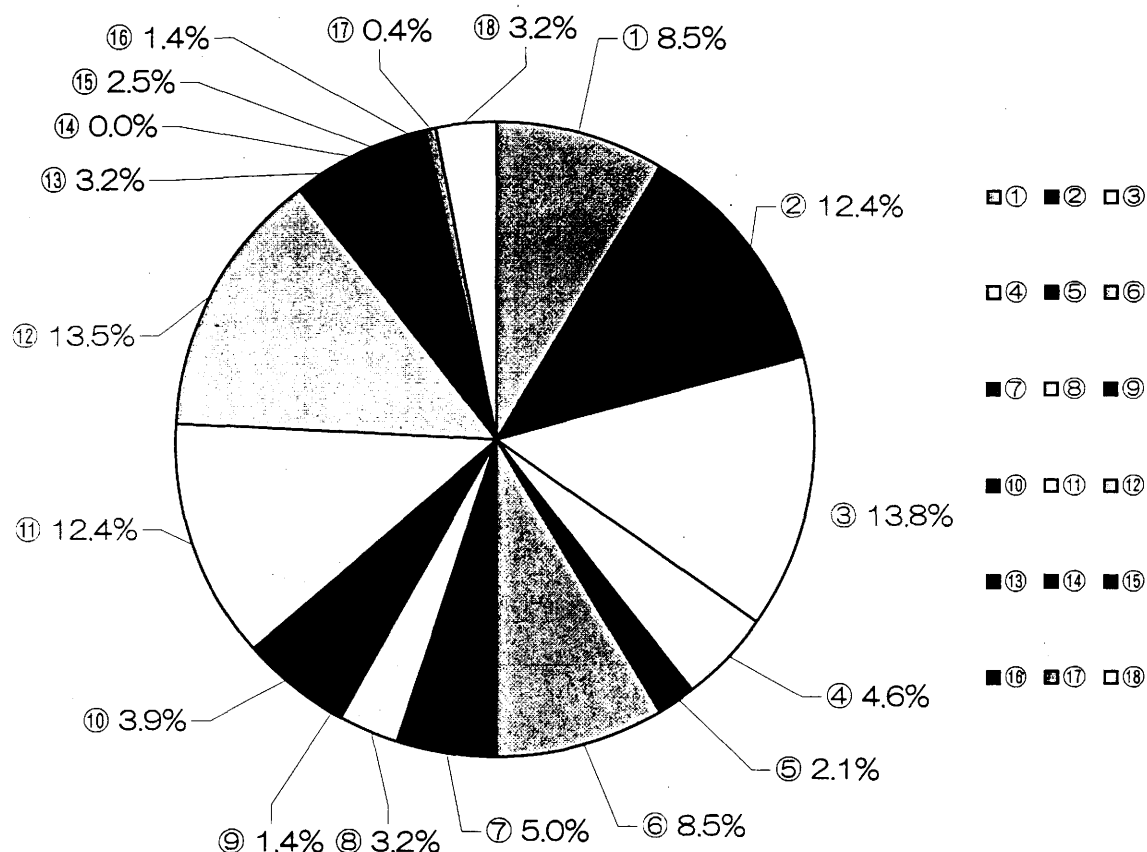
※①・②回答の割合



回 答 内 容	回答社数	割合
①適当	31	19.9%
②不適当	125	80.1%
無回答	3	
合 計	159	

Q10-1：不適と判断される評価項目について（3項目選択）

（Q10で2回答— 125 社のみ）

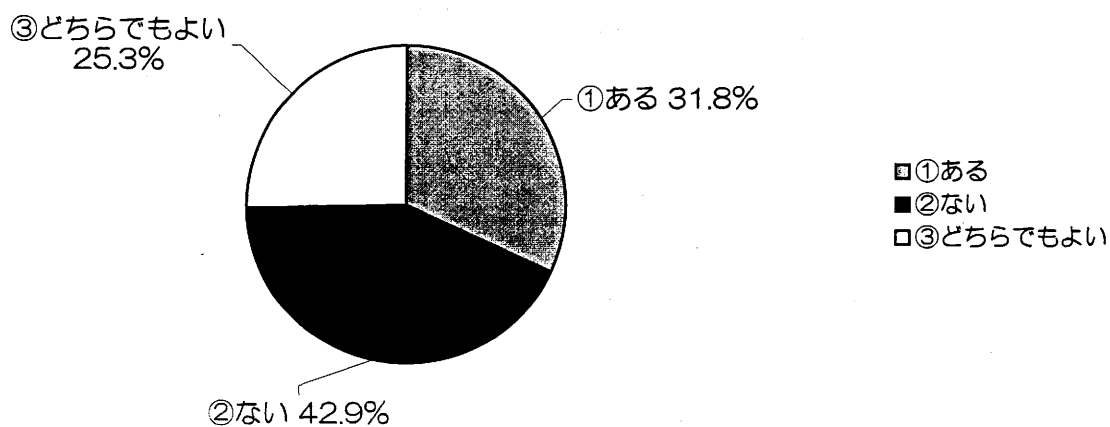


回 答 内 容		回答社数	割合
①	配置予定技術者の施工実績	24	8.5%
②	優秀現場技術者表彰	35	12.4%
③	配置予定技術者の資格	39	13.8%
④	企業の施工実績	13	4.6%
⑤	工事成績の評定	6	2.1%
⑥	優秀工事表彰	24	8.5%
⑦	当年度受注高状況	14	5.0%
⑧	継続的専門能力啓発システム	9	3.2%
⑨	確実かつ円滑な実施体制拠点	4	1.4%
⑩	管内の施工実績	11	3.9%
⑪	社会貢献活動の実績	35	12.4%
⑫	従業員数	38	13.5%
⑬	県内生産品使用	9	3.2%
⑭	安全管理の状況	0	0.0%
⑮	主作業船の自社保有状況	7	2.5%
⑯	曳き船の自社保有状況	4	1.4%
⑰	海上起重作業管理技士数	1	0.4%
⑱	船員（船員保険適用）数	9	3.2%
合 計		282	

Q11：Q10の客観的評価項目以外に「追加すべきと判断される項目」がありますか。

①ある ②ない ③どちらでもよい

※①・②・③回答の割合



回答内容	回答社数	割合
①ある	49	31.8%
②ない	66	42.9%
③どちらでもよい	39	25.3%
無回答	5	
合計	159	

Q11-1：追加すべき評価項目の内容を記入して下さい。（Q11で①回答社のみ）

【配置予定技術者の能力】

	NO	追加すべき評価項目（項目内容変更も含む）	提案社数
追加項目	1	工事成績評価	8
	2	現場代理人での施工実績	6
	3	CPDSの取得数	6
	4	企業の優秀工事表彰における現場代理人	2
	5	指定地域内への継続的在住	2
	6	管内での施工実績	1
	7	県外での施工実績	1
	8	下請現場での施工実績	1
	9	技術者としての現場経験回数	1
	10	資格（1級土木施工管理技士）取得後の現場経験年数	1
	11	各技士会が推奨するユニット数	1
	12	新規免許取得者（若い技術者）	1
	13	アンカー工事での地すべり防止工事士資格	1
変更項目	1	現所属連続勤務年数の削減（現行10年以上）	7
	2	現所属の連続勤務年数ではなく、他企業を含めた累計勤務年数	4
	3	表彰対象範囲の拡大（国・市・町の表彰）	2
	4	施工実績の廃止	1
	5	表彰対象は公告案件工種	1

【企業の施工能力】

	NO	追加すべき評価項目（項目内容変更も含む）	提案社数
追加項目	1	会社の経営状況	11
	2	創業年数	7
	3	重機等の自社所有	5
	4	消防団員・自治会長・民生員等の雇用（社会貢献活動）	4
	5	地域イベント参加	3
	6	発注物件管内に住民票がある従業員数	2
	7	工事成績評価	2
	8	工事成績評価（65点以下工事）の減点	1
	9	下請現場での施工実績	1
	10	土木の日活動（社会貢献活動）	1
	11	建災防での安全パトロール取り組み（社会貢献活動）	1

※追加項目、次ページに続きます。

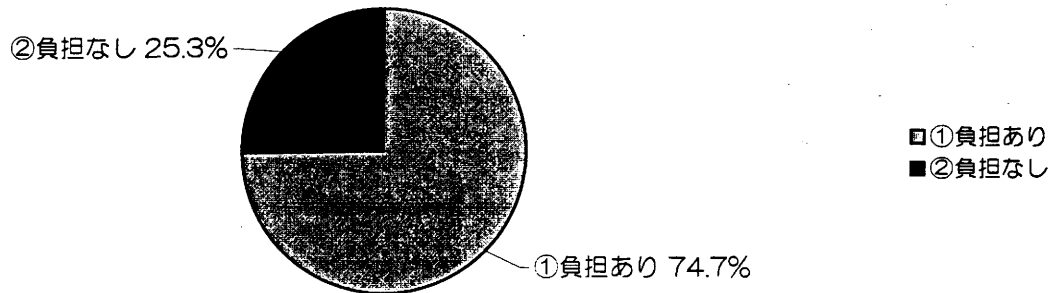
	NO	追加すべき評価項目（項目内容変更も含む）	提案社数
追加項目	12	ISO 9000の取得	1
	13	ISO 9001の取得	1
	14	ISO 14000の取得（環境に配慮必要）	1
	15	優秀工事表彰受賞回数（表彰制度開始からの回数）	1
	16	市町村工事の施工実績	1
	17	（社）長崎県建設業協会への加入	1
	18	管内の施工実績	1
	19	管内での売り上げ比率	1
	20	元請での比率	1
	21	管内営業所の有無	1
	22	県内での年間施工高	1
	23	県内下請け業者の使用	1
	24	法面工事→のり面施工管理技術者の資格の有無（2名以上）	1
	25	アンカー工事→地すべり防止工事士の資格の有無（10名以上）	1
	26	自社プラントの有無	1
	27	「道守」「特定道守」「道守補」在籍企業	1
	28	有資格者在籍企業の加点（技術士・グラウト・アンカー施工士・1級作井技能士・のり面施工管理技術者）	1
	29	技術者数（現在残っている監理技術者数）	1
	30	新卒者の採用状況	1
	31	防災協定の締結の有無	1
変更項目	32	第三者賠償責任保険加入	1
	33	安全管理の状況で入札参加資格者指名停止の措置要領による指名停止	1
	34	自社保有船舶の前年度稼働実績	1
	35	OB（長崎県職員）が在籍している企業への減点	1
	1	従業員数の細分化	4
	2	当年度受注高の状況ではなく手持工事高	1
	3	管内本社の配点アップ	1

(6) 技術資料の作成、提出について

Q12：技術資料作成について、負担を感じられましたか。

①ある ②なし

※①・②回答の割合

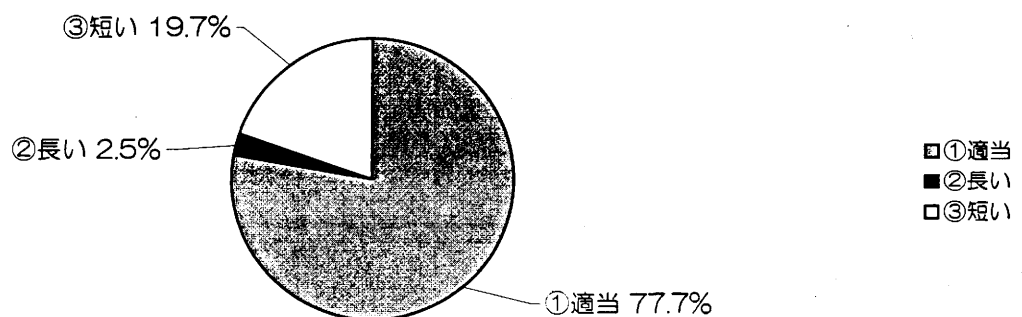


回 答 内 容	回答社数	割合
①負担あり	115	74.7%
②負担なし	39	25.3%
無回答	5	
合 計	159	

Q13：現在、技術資料提出期限は、公告後15日以内と設定していますが、
どのように思われますか。

①適当 ②長い ③短い

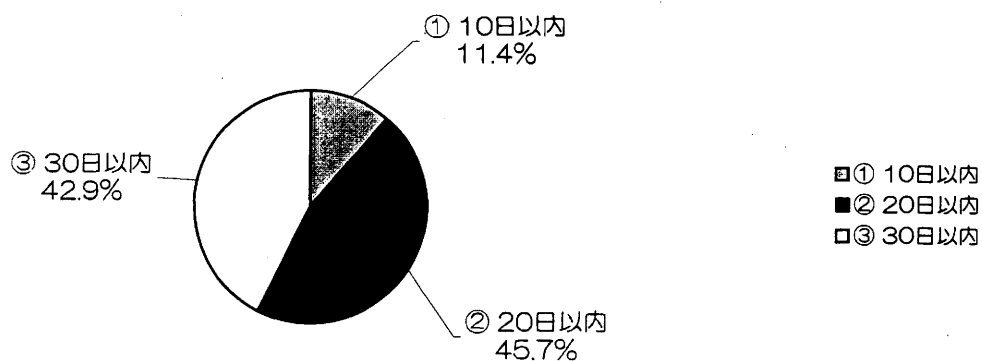
※①・②・③回答の割合



回 答 内 容	回答社数	割合
①適当	122	77.7%
②長い	4	2.5%
③短い	31	19.7%
無回答	2	
合 計	159	

Q13-1 適当な技術提出期限について (Q13で②・③回答— 35 社のみ)

※①・②・③回答の割合



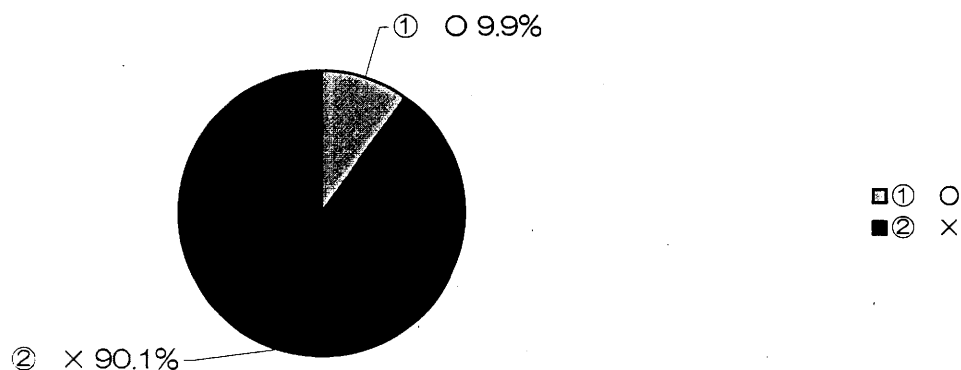
回 答 内 容	回答社数	割合
① 10日以内	4	11.4%
② 20日以内	16	45.7%
③ 30日以内	15	42.9%
合 計	35	

(7) 総合評価落札方式に関する諸事情について

Q14：総合評価落札方式が与えた影響について、下記3質問に○・×で
お答え下さい。

Q①：技術力が評価されるようになり、受注しやすくなったと思いますか。

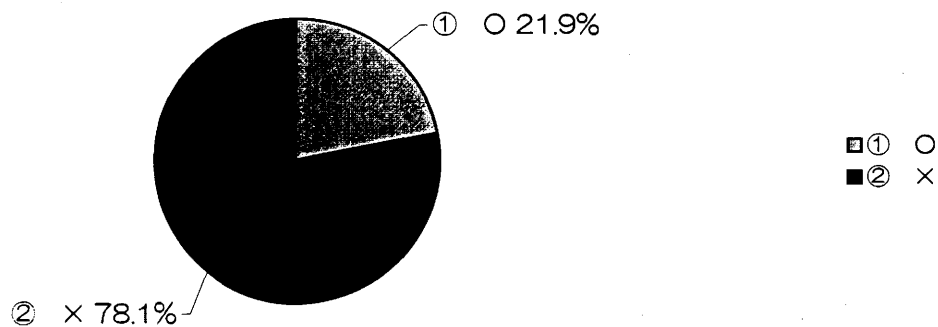
※①・②回答の割合



回 答 内 容	回答社数	割合
① ○	15	9.9%
② ×	136	90.1%
無回答	8	
合 計	159	

Q②：技術力（技術資料）が正当に評価されていると思いますか。

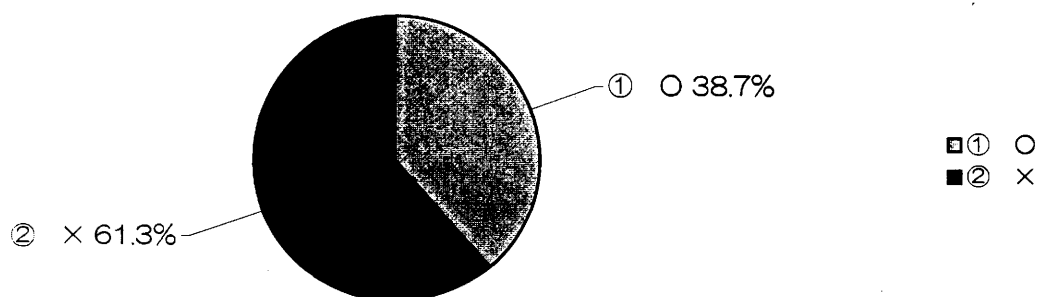
※①・②回答の割合



回 答 内 容	回答社数	割合
① ○	33	21.9%
② ×	118	78.1%
無回答	8	
合 計	159	

Q③：施工計画の提案内容に相当する金額をすべて加味して入札されましたか。

※①・②回答の割合

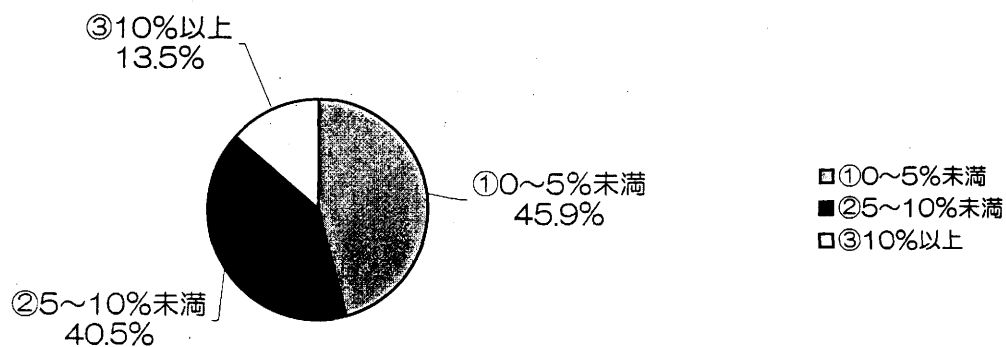


回 答 内 容	回答社数	割合
① ○	55	38.7%
② ×	87	61.3%
無回答	17	
合 計	159	

Q④：Q③にて「②×」の回答において、入札に加味しなかった価格は、
入札価格の何%程度に相当しますか。

※回答者— 87 社のみ

※①・②・③・④回答の割合



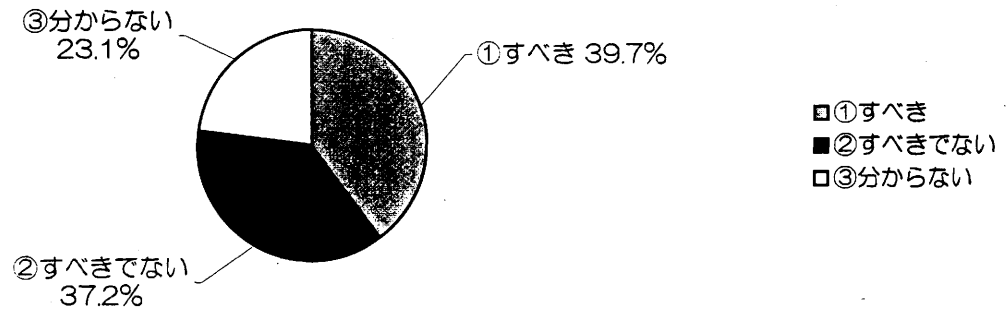
回 答 内 容	回答社数	割合	回答内容（詳細）	回答社数	割合
①0~5%未満	34	45.9%	0.5%	3	4.1%
			1.0%	3	4.1%
			1.5%	1	1.4%
			2.0%	11	14.9%
			3.0%	12	16.2%
			4.0%	4	5.4%
②5~10%未満	30	40.5%	5.0%	26	35.1%
			6.0%	1	1.4%
			7.0%	3	4.1%
③10%以上	10	13.5%	10.0%	10	13.5%
無回答	13				
合 計	87			74	

Q15：施工計画を求めない配置予定技術者の能力・企業の施工能力のみで評価する

「特別簡易型」の本県導入をどう思われますか。

①導入すべき ②導入すべきでない ③分からない

※①・②・③回答の割合



回 答 内 容	回答社数	割合
①すべき	62	39.7%
②すべきでない	58	37.2%
③分からない	36	23.1%
無回答	3	
合 計	159	

以上、アンケート結果